

1. 略歴

- 1988年3月 東京大学文学部中国哲学専修課程卒業
- 1990年3月 東京大学大学院人文科学研究科修士課程（中国哲学専攻）修了
- 1991年8月 東京大学大学院人文科学研究科第一種博士課程（中国哲学専攻）中退
- 1991年9月 京都大学人文科学研究所助手
- 1997年4月 千葉大学文学部助教授
- 2003年4月 東京大学大学院人文社会系研究科助教授
- 2007年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授
- 2015年4月 東京大学大学院人文社会系研究科教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

中国思想、道教

b 研究課題

- (1) 道教思想、道教史の解明
- (2) 道教と中国仏教の交渉史
- (3) 儒・仏・道の三教交渉史を中心とする中国思想史

c 概要と自己評価

研究の中心は道教であるが、道教と中国仏教との関係、および儒・仏・道の三教の影響関係からみた中国思想史についても考察を進めている。三教についてはこれまで道・仏の関係を論じることが多く、とくに道教の内丹説と仏教とのかかわり方について多角的な考察を行ってきたが、道・儒の関係についてはあまり論ずることができなかったため、本期間では内丹説と儒教知識人との関係について考察を試みた。その他、ジョン・ラガウェイ氏の主宰する研究プロジェクトで発表した論文では、自分の長年の宋元内丹思想史研究を総括することができた。

d 主要業績

(1) 著書

単著、横手裕、『道教の歴史』、山川出版社、2015.4、全350頁

(2) 論文

横手裕、「明清時代的『経籙三山』」、『第五届中日学者中国古代史論壇文集』、中国社会科学出版社、2014.4、298-318頁
Yokote Yutaka, "Daoist Internal Alchemy", in John Lagerwey and Pierre Marsone ed., *Modern Chinese Religion 1: Song-Liao-Jin-Yuan (960-1368 AD)*, Leiden: Brill, 2015, pp.1053-1110

横手裕、「佐命山三上司山統考」、『道教の聖地と地方神』、東方書店、2016.2

横手裕、「仇兆鰲と内丹修鍊」、『「心身／身心」と環境の哲学—東アジアの伝統思想を媒介に考える』、汲古書院、2016.3

(3) 学会発表

国際、横手裕、「蘇軾の内丹説」、Conference on Middle Period China, 800-1400、アメリカ・ボストン・ハーバード大学 CGIS、2014.6.5

国際、横手裕、「日本蔵《道蔵》版本研究」（個人講演会）、中国・山東省・済南市・山東大学文史研究所、2015.9.4

国際、横手裕、「日本宮内庁本道蔵の現状、以及校勘問題」（個人講演会）、中国・山東省・済南市・山東大学民俗学研究所、2015.9.9

国際、横手裕、「林希逸《莊子口義》与五山文学」、「道教与文学」国際学術研討会、香港・香港浸会大学、2015.12.9

(4) 啓蒙

横手裕、「性悪説—中国思想の考え方」（発表）、第121回（平成27年春季）東京大学公開講座「悪」、東京大学安田講堂、2015.5.30

(5) 研究報告書

横手裕、『宮内庁書陵部所蔵道蔵を中心とする明版道蔵の研究』、科学研究費補助金研究成果報告書、2014.10、全170頁

横手裕『道蔵図録 I』、科学研究費補助金研究成果報告書、2016.1、全55頁

(6) 研究テーマ

文部科学省科学研究費補助金、基盤研究（A）、横手裕、研究代表者、「宮内庁書陵部所蔵道蔵を中心とする明版道蔵の調査と研究」、2014～

3. 主な社会活動

(1) 学会

日本道教学会、理事、2014～